

VM03 《警護：豪華客船の風雲児》 謎解き解説

■イントロダクション

世界でも最上級の船旅を提供する大企業、プレシャス・クルーズ。その御曹司であるマーレインは、幼い頃から身代金を目当てに誘拐の標的とされてきた。

今回、彼は視察のため、同社の運航する豪華客船『プレシャス・マリー号』に乗船することになった。我々の任務はS Pとして彼を護衛すること、のはずだったのだが……。

『今宵、プレシャス・マリー号にて、最も価値あるものを頂きに参上する。怪盗セレブリティ』

悪ふざけとも思われた、時代外れの予告状。しかし船からは次々に高価なものが姿を消していく。そして、ついには御曹司さえも――。

怪盗に要人を攫われるなど、S Pの沽券に関わる。ただちにマーレインを探し出し、身の安全を確保しなければ。

■ゲーム開始

スタート時の位置は【⑦客室】、時間は 14:00 となります。

まず、ゲーム開始と同時に共通カード①が配られます。

共通①

世界的大企業『プレシャス・クルーズ』の御曹司であるマーレインは、視察のため同社が運航する豪華客船『プレシャス・マリー号』に乗船した。我々の任務はSPとして、彼をあらゆる脅威から守ることだ。しかし、視察を終えて休んでいたはずのマーレインは客室から姿を消してしまった。船内での盗難の報告も来ている、おそらく予告状を送ってきた怪盗の仕業だろう。船から誰かが脱出した形跡はない。
ただちにマーレインを見つけ出し、身の安全を確保しなければ。

この時点でのプレイヤーの目的は「マーレインの発見と確保」になります。

マーレインが宿泊していた部屋を調査すると、【⑦客室】調査[201 号室]から以下の手がかりが得られます。

【⑦客室】調査[201 号室]

マーレインが休んでいた客室を調べると、このように書かれたカードが残されていた。

『破天荒な御曹司は、乗客の楽しいひと時を求めて旅立った』

他に怪しいものは残されておらず、バルコニーはあるものの、よじ登ったり隣の客室に移るには落下の危険が伴い現実的ではない。これが怪盗の仕業だとしたら、どうやってマーレインを部屋から連れ出したのだろうか。

マーレインを誘拐したと思しき怪盗セレブリティの足取りを掴むため、**まずは怪盗セレブリティが他に盗んだ品々について調査**しましょう。

■3つの盗品

【⑧事務室】聞き込み

事務長『盗難の被害があったのは今のところ、**アートギャラリー、ジュエリーショップ、ワインバーの三ヶ所です**。さらなる被害が出る可能性もありますので、何かあれば追って連絡させていただきます。社長のご子息の行方も気になりますが、弊社のブランドは絶対に守らねばなりません。乗客にはなるべく混乱を悟られぬよう、行動には細心の注意をお願いいたします。』

【⑧事務室】聞き込みによって怪盗による盗難被害が発生した場所が分かります。

この手がかりを元に、【②アートギャラリー】、【③ジュエリーショップ】、【④ワインバー】へ向かい、怪盗セレブリティに関する手がかりを集めましょう。

《【②アートギャラリー】編》

【②アートギャラリー】聞き込み

ギャリースタッフ『その時はお客様がいなかったので、店の表に立っていました。そして少しして戻ると、**額縁ごと絵画が無くなっていたのです**。盗まれたのは古代ギリシア時代に描かれた大変に歴史的価値のある品で、都市国家スパルタがその軍事力や統率力を周辺国へ誇示するために兵が訓練する様子を描かせたものと謂われています』

【②アートギャラリー】調査

陶芸品や絵画などの美術品を展示、販売しているフロア。
品選びから設置、アフターケアまでサービスが手厚く、専門店で購入するのと遜色ないと評判らしい。
盗まれた絵画があったと思しき場所には、このように書かれたカードが残されていた。
『**屈強な戦士達は、鍛錬の道を追求するべく旅立った**』

【②アートギャラリー】聞き込みでは「兵が訓練する様子が描かれた絵画」が盗まれたことが分かります。また【②アートギャラリー】調査によって、『屈強な戦士たちは、鍛錬の道を追求するべく旅立った』という手がかりも手に入ります。

このメッセージが、盗まれた絵画が有ったと思しき場所に残されていたこと、そして「旅立った」という表記から、「**屈強な戦士たち**」は「**兵が訓練する様子が描かれた絵画**」を指していることが**推理**できます。そして旅立った先は「**鍛錬の道を追求する**」ことができ

る場所、つまり【⑩ジム】に絵画が隠されていることを推理しましょう。

【⑩ジム】調査

プロのインストラクターも常駐している、本格的なジム施設。

軽いフィットネスから利用できるが、肉体改造を図る一般客向けの指導コースが人気のようだ。

その設備の良さからスポーツ選手やボディビルダーも通う隠れた名所らしい。

【⑩ジム】にて特殊アクション「絵画を探す」を行えば、無事絵画を回収できます。

【⑩ジム】絵画探索

ジム内をくまなく調べると、大きなトレーニング器具と壁との隙間に、布で包まれた板状のものを見つけた。

布を剥がしてみるとそれは、屈強な男たちが訓練に動んでいる、盗まれたと思しき絵画だった！

中にはこのように書かれたカードも包まれていた。

『これは“歴史”に聡い貴方のものだ』

《【③ジュエリーショップ】編》

【③ジュエリーショップ】聞き込み

ショップスタッフ『その時はたまたまお客様が沢山いらしたのでスタッフ総出で接客していたのですが、気付くと商品の中でも最も高価なダイヤが無くなっていました。大変珍しい球体にカットされたダイヤで、和名で大地の真珠と呼ばれる品です。スタッフルームからショーケースの鍵も無くなっていましたが、関係者しか入れない作りになっているので乗客が侵入したとも考えづらく、我々はただ混乱しています……』

【③ジュエリーショップ】調査

宝石や貴金属などのアクセサリを販売しているフロア。

試着などのサービスもありウィンドウショッピングしている乗客も多い。

盗まれたものがあったと思しき場所には、このように書かれたカードが残されていた。

『ガラスの中の宝石は、まだ見ぬ大海を求めて旅立った』

【③ジュエリーショップ】聞き込みでは、「大地の真珠と呼ばれるダイヤ」が盗まれたことが分かります。また【③ジュエリーショップ】調査によって、『ガラスの中の宝石は、まだ見ぬ大海を求めて旅立った』という手がかりも手に入ります。

このメッセージが、盗まれたダイヤが有ったと思しき場所に残されていたこと、そして「旅立った」という表記から、「ガラスの中の宝石」は「大地の真珠と呼ばれるダイヤ」を指していることが推理できます。そして旅立った先は「まだ見ぬ大海」、つまり【⑨プール】にダイヤが隠されていることを推理しましょう。

【⑨プール】ダイヤ探索

服を着ていては怪しまれるため、自腹で水着を購入した。

水中をくまなく調べると、盗まれたものと思しき球体のダイヤがプールの底に沈んでいるのを発見した！

ダイヤには丁寧に防水加工されたカードが括りつけられており、このように書かれていた。

『これは“意味”に聡い貴方のものだ』

【⑨プール】調査

海底をイメージして作られた、豪華客船の中では最大級の室内プール。

一部の壁や床がガラス張りになっており、海中の景色を楽しむことが出来る。

この客船の中でも屈指の人気施設らしい。

「まだ見ぬ大海」が【⑨プール】であることの手がかりは、【⑨プール】調査によって入手できます。

【⑨プール】にて特殊アクション「ダイヤを探す」を行えば、無事ダイヤを回収できます。

【⑨プール】ダイヤ探索

服を着ていては怪しまれるため、自腹で水着を購入した。

水中をくまなく調べると、大地の真珠と思しき球体のダイヤがプールの底に沈んでいるのを発見した！

ダイヤには丁寧に防水加工されたカードが括りつけられており、このように書かれていた。

『これは“意味”に聡い貴方のものだ』

《【④ワインバー】編》

【④ワインバー】聞き込み

バースタッフ『盗まれたのは Madame Amélie(マダムアメリ)というヴィンテージワインでして、

かつて大富豪の男が一人の女性へ贈る為だけに作せたと謂われる幻のボトルなんです。

ラベルだけで見分けるのは非常に難しく、狙って盗んだとしたら、かなりワインに詳しい人間に違いありません。

余談ですがワインの完成前に男は他界してしまったので、実際に贈られる事はなかったそうですよ』

【④ワインバー】調査

世界各国から集められたワインが堪能できるバーフロア。乗客であれば一部の希少品を除き無料で

利用できるため、窓から吹き込む潮風を浴びながら飲み比べに興じている者もいる。

盗まれたものがあったと思しき場所には、このように書かれたカードが残されていた。

『愛の涙は、己があるべき場所を求めて旅立った』

【④ワインバー】聞き込みでは、「Madame Amélie(マダムアメリ)」という名前のワイン」

が盗まれたことが分かります。また【④ワインバー】調査によって、『愛の涙は、己があるべき場所を求めて旅立った』という手がかりも手に入ります。

このメッセージが、盗まれたワインが有ったと思しき場所に残されていたこと、そして「旅立った」という表記、そして【④ワインバー】聞き込みの「大富豪の男が一人の女性へ贈る為だけに作らせたと謂われる幻のボトル」というヒントから、「愛の涙」は「Madame Amélie(マダムアメリ)という名前のワイン」を指していることが推理できます。

そして、ワインが旅立った先である「己があるべき場所」ですが、こちらは【⑫図書室】聞き込みから手がかりが得られます。

【⑫図書室】聞き込み

乗客「僕は何度かこの船に乗っているけど、ここの本のチョイスは秀逸だね。

今回の船旅はずっと読書をして過ごすと思っているんだ。何やら外では怪盗がどうか騒んでいるけどまるで興味が無い。そんなことより、今読んでいるのはアメリ＝ローランという作家の恋愛小説なんだけど、これが切なくてたまらないんだ。人生を損したくなければ、君もぜひ読むといい」

ワインの名前である「Madame Amélie(マダムアメリ)」と、「アメリ＝ローランという恋愛小説作家」を結びつけることで、「己があるべき場所」が【⑫図書室】であるという推理に辿り着けます。

【⑫図書室】にて特殊アクション「ワインを探す」を行えば、無事ワインを回収できます。

【⑫図書室】ワイン探索

アメリ＝ローランの著作が並ぶ書棚をくまなく調べると、本の裏側に盗まれたと思しきワインボトルが横たわっているのを発見した！また、このように書かれたカードも挟まっていた。

『これは“人”に聡い貴方のものだ』

■怪しい3人の男性客

船内の調査・聞き込みをしている途中、【⑦客室】聞き込みにて「怪しい3人の男性客」という手がかりを手に入れます。

【⑦客室】聞き込み

乗客『実は船酔いしてしまって……さきほど部屋に戻ってきたんだが、その時近くの部屋の乗客とすれ違ってね。
この辺りはシングルの客室のはずなのに、部屋からは男性が3人も出てきたんだ。
その時は深く考えなかったが、今考えればおかしいと思……ああ、限界だ。
私は水をもらいにいただけなんだ、これ以上引き止めないでくれ……』

以降、盗品の回収及びマーレインの捜索・保護と並行して、この「怪しい3人の男性客」について調査していく事が目的に加わります。

【⑧事務室】調査

乗客の情報管理や客室キーの保管、船内アナウンスや外部との連絡など、事務作業全般をここで行っている。
事務長に許可を取る必要はあるが、要請さえすればこれらの機能を利用することが可能なようだ。

【⑧事務室】調査で得られる手がかりから、特殊アクション「乗客の情報について尋ねる」が可能なる事を推理し、【⑧事務室】特殊アクション「乗客情報照会」にて、怪しい3人の男性客は212号室に宿泊しているという手がかりを手に入れます。

【⑧事務室】乗客情報照会

事務室で乗客の情報を教えてもらおうと、シングルルームの212号室に、男性3人で宿泊している不審なグループがあることが分かった。

しかし、これだけでは当然鍵の掛かっている客室にはいることは出来ず調査ができないため、【⑧事務室】特殊アクション「鍵を借りる」にてアイテム「マスターキー」を手に入れておく必要があります。

【⑧事務室】特殊

客室を調べるため、事務長からマスターキーを預かった。
くれぐれも一般の乗客に迷惑を掛けまいと念押しされたものの、これがあればすべての客室を自由に調査することが出来る。

【⑦客室】調査【212 号室】

事務室で借りたカードキーを使い、静かに部屋を開錠した。

中に入ろうとしたが、テーブルのような大きなもので塞がれているようで扉を開ける事が出来ない。

その瞬間、部屋の中から怒声が飛んできた。『誰だ！』あなたは何も答えず、すぐにその場を離れた。

どうやら 212 号室には善良とは言い難い乗客が宿泊しているようだ。今後の動きを慎重に考えなければならない。

「マスターキー」入手後に行える【⑦客室】調査[212 号室]で得られる手がかりでは、ドア側からは室内に侵入できないこと、212 号室の宿泊者は善良とは言い難い人間であることが分かります。

また、【⑩ジム】聞き込み、【⑬レストラン】聞き込み、そして【⑪カジノ】聞き込みでギャンブルに勝利すると、3 人の男の具体的な手がかりが手に入ります。

【⑩ジム】聞き込み

乗客『なん……かッ、太った男……がッ、マーレイン……のッ、容姿……をッ、しつこ……くッ、
聞い……てッ、来た……よッ！ フウ……』

【⑬レストラン】聞き込み

ウェ이터『あれはランチタイム中ですね。眼鏡をかけた男性のお客様から、夜中に乗客が集まりやすい場所はどこかと尋ねられたのです。本日のシアターのラインナップが名作揃いでしたのでそのように答えたのですが、今思うと尋ね方が引っかけりまして。人気の施設が知りたいという雰囲気でもなかったですし、人混みが苦手な方だったんでしょうか？』

【⑪カジノ】聞き込み

乗客『俺、とんでもねー情報を手に入れちゃってさ。教えてやってもいいんだけどタダってのもアレだし、
どうせならギャンブルで勝負といこうぜ。ちょうど高いワインが飲みたかったところでよ、
もちろん俺に勝ったら教えてやるけどな』

★GM とじゃんけんをして勝てば追加で手がかりカードが得られます。

【⑪カジノ】ギャンブル勝利

乗客『あーあ、負けちゃった。ちょうど昼時くらいによ、やたら背の高い男が「三つの隠し場所は慎重に考えろ」
とか「なるべく人の多い所だ」とかって電話越しに話してるのが聞こえちゃったんだよ。

あぶねー話かもしれねーから、俺から聞いたってこと、誰にも話すなよ？』

これらの「怪しい3人の男性客」に関する手がかり、そして【⑪カジノ】ギャンブル勝利で手に入る「三つの隠し場所は慎重に考えろ」という手がかりから、『この「三つ」とは盗まれた「絵画」・「ダイヤ」・「ワイン」の三つのことであり、この「怪しい3人の男性客」が怪盗セレブリティの正体である』という勘違いをさせることが、『警護：豪華客船の風雲児』のミスリードとなります。

■マーレインの捜索・保護

17:30（8ターン目）になると、共通カード③が配られます。

共通③

事務室から連絡が入った。

どうやら、アートギャラリーで重要な手がかりになりそうなものが新たに見つかったようだ。

急いで確認に向かおう。

②調査2

スタッフによると、掃除用具入れの中からマーレインが着ていた服と、ロープ製のはしごが見つかったらしい。

また窓の手すりには、はしごを引っ掛けた跡のようなものが付いている。

これを利用すれば客室との行き来が可能かもしれない。事務室で客室との位置関係を確認した方が良さそうだ。

【②アートギャラリー】調査2ではマーレインの行方に関する手がかりと、アイテム「ロープ製のはしご」が手に入ります。

【⑧事務室】特殊アクション「客室の位置を確認」で手に入るアイテム[客室表]とマップを照らし合わせて確認すると、マーレインの宿泊していた201号室は【②アートギャラリー】の真下であることが分かります。

201	213
202	214
203	215
204	216
205	217
206	218
207	219
208	220
209	221
210	222
211	223
212	224

また、【⑨プール】聞き込みではマーレインの人柄に関する手がかりが得られます。

【⑨プール】聞き込み

乗客『マーレインのことならよく知っているよ、小さい頃はよく社長に連れられていたからね。
悪戯好きで目を離すとすぐいなくなるものだから、何度も誘拐されては大騒ぎになって……
社長はさぞ手を焼いたことだろうさ。お偉いさん方の集まりで夢は映画監督だと大声で宣言したりしてね、
そんな子がもうすぐ成人するって言うんだから時が流れるのは早いものだよ』

そして、【⑥シアター】聞き込みにてこんな手がかりが得られます。

【⑥シアター】

乗客『アタシね、昼過ぎにシアターを出た時にスタッフの子とすれ違ったんだけど……その子、手ぶらだったのよ。
普通、上映の合間ってスタッフが清掃に入るじゃない？ だから怪しいと思って出てくるのを待ってたんだけど、
その子ったら上演が始まってもし出てこないのよ！絶対サボって映画観てたんだわ。チクっちゃおうかと思ったんだ
けど、チラっと見えた顔が好みだったからやめといたの。きつとよっぽど好きだったのね、コスモ・ウォーズ

この「手ぶらで、仕事をサボって映画を見ている清掃スタッフ」という手がかり、そして【②アートギャラリー】調査 2 で得た「掃除用具入れの中に脱ぎ捨てられていたマーレインの服」、【⑨プール】聞き込みで得た「悪戯好き」、「夢は映画監督」というマーレインの人柄から、「手ぶらで、仕事をサボって映画を見ている清掃スタッフ」は「部屋を[ロープ製のはしご]で抜け出し、清掃スタッフに変装して映画を見ているマーレイン」であるという推理ができます。

上記推理より、【⑥シアター】にて特殊アクション「マーレインを探す」を行うことで、無事マーレインを発見、保護できます。

【⑥シアター】マーレイン捜索

シアターを出入りする人間をよく観察してみると、清掃スタッフの一人は変装したマーレインだった！
マーレイン『あらら、見つかったか。僕の仕掛けたショーは楽しんでもらえたかな？』
無事、マーレインの保護に成功した！しかし、船内には不可解な点が残っている。
マーレインを善護しつつ、調査を続けよう。

マーレインを保護したことで当初の目的は達成しましたが、調査中に得た手がかりなどから新たに残る謎を解き明かしていくことが次の目的になります。

■怪盗セレブリティの正体

怪盗セレブリティについての手がかりは、3つの盗品とともに残されたカードの言葉があります。

【⑨プール】ダイヤ探索

服を着ていては怪しまれるため、自腹で水着を購入した。

水中をくまなく調べると、**大地の真珠と思しき球体のダイヤがプールの底に沈んでいるのを発見した！**

ダイヤには丁寧に防水加工されたカードが括りつけられており、このように書かれていた。

『これは“意味”に聡い貴方のものだ』

【⑩ジム】絵画探索

ジム内をくまなく調べると、大きなトレーニング器具と壁との隙間に、布で包まれた板状のものを見つけた。

布を剥がしてみるとそれは、**屈強な男たちが訓練に動んでいる、盗まれたと思しき絵画だった！**

中にはこのように書かれたカードも包まれていた。

『これは“歴史”に聡い貴方のものだ』

【⑫図書室】ワイン探索

アメリカ・ローランの著作が並ぶ書棚をくまなく調べると、**本の裏側に盗まれたと思しきワインボトルが横たわっているのを発見した！**また、このように書かれたカードも挟まっていた。

『これは“人”に聡い貴方のものだ』

それぞれ、「歴史」・「意味」・「人」という特徴的な言葉が添えられています。

そして、【⑤プール】聞き込みで得られる手がかりを見ると、

【⑤プール】聞き込み

乗客『怪盗の奴、予告状では「最も価値あるものを」なんて言っておいて、結局は値の張るものを盗んで回っているだけじゃないか。**「高価なモノに価値があるのではない。その歴史を、意味を、人を知る教養ある人物が価値を見出すことで、自ら高価を付けるのだ」**、プレシャス・クルーズ現社長の言葉だよ。

セレブリティを名乗っておいて値段でしか価値が計れないようじゃ、所詮はただのコソ泥ってことさ』

怪盗セレブリティの残したカードと同様、「歴史」・「意味」・「人」という特徴的な言葉が、プレシャス・クルーズ現社長、つまりマーレインの父親の言葉にも現れています。

【⑦客室】調査【201号室】

マーレインが休んでいた客室を調べると、このように書かれたカードが残されていた。

『破天荒な御曹司は、乗客の楽しいひと時を求めて旅立った』

他に怪しいものは残されておらず、**バルコニーはあるものの、よじ登ったり隣の客室に移るには落下の危険が伴い現実的ではない**。これが怪盗の仕業だとしたら、どうやってマーレインを部屋から連れ出したのだろうか。

また、マーレインが宿泊していた【⑦客室】調査[201 号室]には、他の盗品と同じく「○○は、～を求めて旅立った」というカードが残されているため、一見マーレインは怪盗セレブリティに誘拐されたように思われます。しかし、15:30（4 ターン目）に配布された共通カード②から、マーレインを攫ったはずの怪盗セレブリティから身代金などの要求の無いことが分かります。

共通②

マーレインが姿を消してしばらく経ったが、身代金を要求する連絡は未だにない。

怪盗の目的は金銭ではないのだろうか？ だとすれば、なぜ怪盗はマーレインを攫ったのだろうか？

まだまだ調査が必要なようだ。

そして何より、当のマーレイン本人は、清掃スタッフに変装して映画を見ているという状態で発見されました。

【⑥シアター】マーレイン捜索

シアターを出入りする人間をよく観察してみると、清掃スタッフの一人は変装したマーレインだった！

マーレイン『あらら、見つかったか。僕の仕掛けたショーは楽しんでもらえたかな？』

無事、マーレインの保護に成功した！しかし、船内には不可解な点が残っている。

マーレインを警護しつつ、調査を続けよう。

最終的に、【⑥シアター】特殊アクション「マーレインを探す」で得られる「僕の仕掛けたショー」という手がかりが決め手になります。

怪盗セレブリティの正体はマーレイン本人です。彼はアイテム[ロープ製のはしご]を用い

【⑦客室（201 号室）】から【②アートギャラリー】へと移動、清掃用具入れで清掃スタッフの服装へと着替えました。父の言葉をなぞって「絵画」・「ダイヤ」・「ワイン」を、価値を見いだせる誰かが発見できるように隠し、その後は【⑥シアター】でずっと映画を見ていました。

これは、【⑨プール】聞き込み得られる「悪戯好き」というマーレインの性格からも推理することができます。

【⑨プール】聞き込み

乗客『マーレインのことならよく知っているよ、小さい頃はよく社長に連れられていたからね。』

悪戯好きで目を離すとすぐいなくなるものだから、何度も誘拐されては大騒ぎになって……

社長はさぞ手を焼いたことだろうさ。お偉いさん方の集まりで夢は映画監督だと大声で宣言したりしてね、

そんな子がもうすぐ成人するって言うんだから時が流れるのは早いものだよ』

怪盗セレブリティの正体にたどり着いたプレイヤーたちに、**最後に残る謎は「怪しい3人の男性客」**です。

■爆弾の発見と解除

この時点に残っている謎は「怪しい3人の男性客」なため、それらに紐づく手がかりを探してみましょう。

【⑦客室】調査【212号室】

事務室で借りたカードキーを使い、静かに部屋を開錠した。

中に入ろうとしたが、テーブルのような大きなもので塞がれているようで扉を開ける事が出来ない。

その瞬間、部屋の中から怒声が飛んできた。『誰だ！』あなたは何も答えず、すぐにその場を離れた。

どうやら212号室には善良とは言い難い乗客が宿泊しているようだ。今後の動きを慎重に考えなければならない。

【⑩ジム】聞き込み

乗客『なん……かッ、**太った男……がッ、マーレイン……のッ、容姿……をッ、しつこ……くッ、**
聞い……てッ、来た……よッ！ フウ……』

【⑪カジノ】ギャンブル勝利

乗客『あーあ、負けちゃった。ちょうど昼時くらいによ、**やたら背の高い男が「三つの隠し場所は慎重に考えろ」**
とか「なるべく人の多い所だ」とかって電話越しに話してるのが聞こえちゃったんだよ。

あぶね一話かもしれねーから、俺から聞いたってこと、誰にも話すなよ？』

【⑬レストラン】聞き込み

ウェイター『あれはランチタイム中ですね。**眼鏡をかけた男性のお客様から、夜中に乗客が集まりやすい**
場所はどこかと尋ねられたのです。本日のシアターのラインナップが名作揃いでしたのでそのように答えたの
ですが、今思うと尋ね方が引っかりまして。人気の施設が知りたいという雰囲気でもなかったですし、
人混みが苦手な方だったんでしょうか？』

上記の手がかりから、「怪しい3人の男性客」については

- ・212号室に3人で宿泊している（【⑦客室】調査【212号室】より）
- ・太った男、長身の男、眼鏡の男の3人組である。
- ・太った男はマーレインを探している。（【⑩ジム】聞き込みより）

- ・長身の男は、3つの何かを人の集まる場所に隠すように、誰かに指示している。([11カジノ] ギャンブル勝利より)
- ・眼鏡の男は、夜に人が集まる場所を尋ねている。([13レストラン] 聞き込みより)

ことが分かります。

以前の段階では、長身の男が隠すように指示しているものは、怪盗セレブリティの3つの盗品のことかと推理することができましたが、怪盗セレブリティの正体はマーレインであることが明らかになったため、盗品とは別のものであると改めて推理することとなります。

上記推理のヒントとして、長身の男は「なるべく人が集まる場所」に隠すよう指示していますが、実際に怪盗セレブリティの盗品が隠されていたのは【9プール】、【10ジム】、【12図書室】と、この客船内でとりわけ人が集まるというほどの施設ではないことがあります。

そして、19:30 (12 ターン目) になると共通カード④が配布されます。

共通④

事務室から緊急連絡が入った。謎の人物から脅迫の電話が掛かってきたらしい。

『船内に爆弾を設置した。乗客の命が惜しければマーレインの身柄をこちらに引き寄せ。

22 時に DECK1 のプールにて待つ。警察に通報すればどうなるか、聡明な御曹司様なら分かるだろう。帰りのヘリの手配も忘れるな』

★22 時になった時点でプレイヤーは全員⑤プールへ移動し、ゲームが終了します。

ここで、タイムリミットが 22:00 であり、21:30 (16 ターン目) がラストターンであることが開示されます。それまでに船内に設置された爆弾の場所を突き止め、犯人を確保することがプレイヤーの最後の目的となります。

ここまで来れば、【11カジノ】ギャンブル勝利の手がかりで触れられている、長身の男が隠すように指示したものこそが船内に設置された爆弾である、つまり、「爆弾は3つあり、人が集まる場所に隠されている」ということに気づくことができます。

【11カジノ】ギャンブル勝利

乗客『あーあ、負けちゃった。ちょうど昼時くらいによ、やたら背の高い男が「三つの隠し場所は慎重に考えろ」とか「なるべく人の多い所だ」とかって電話越しに話してるのが聞こえたんだよ。あぶねー話かもしれねーから、俺から聞いたってこと、誰にも話すなよ?』

そして、夜に人が集まる場所を尋ねていた眼鏡の男が、長身の男の電話相手であることに

も気づくでしょう。【⑬レストラン】聞き込みでの手がかりより、「【⑥シアター】に人が集まりそうだ」という情報を入手できるので、爆弾の1つは【⑥シアター】にあると推理できます。

【⑬レストラン】聞き込み

ウェ이터『あれはランチタイム中ですね。眼鏡をかけた男性のお客様から、夜中に乗客が集まりやすい場所はどこかと尋ねられたのです。本日のシアターのラインナップが名作揃いでしたのでそのように答えたのですが、今思うと尋ね方が引っかけかまして。人気の施設が知りたいという雰囲気でもなかったですし、人混みが苦手な方だったんでしょうか？』

残り2箇所の「夜に人が集まる場所」についての手がかりは、それぞれ【①レストラン】調査と【⑪カジノ】調査にて手に入れることができます。

【①レストラン】調査

モーニングとディナーを提供している大型のレストランフロア。天井がガラス張りになっており、朝は太陽の光を浴びながら、夜は星空を眺めながら食事を取ることができるようだ。

■Morning 6:00~7:00/8:00~9:00

■Dinner 19:30~20:30/21:30~22:30

【⑪カジノ】調査

ラスベガスの有名カジノオーナーがプロデュースしたことで有名な、プレシャス・マリー号における夜の目玉施設。

定番のテーブルゲームからスロットまで、本場のギャンブルに熱中できる。

3つの爆弾がそれぞれ【①レストラン】、【⑥シアター】、【⑪カジノ】に設置されたことを推理できたら、いよいよ爆弾の捜索に向かいます。

《【①レストラン】編》

盗品回収同様、【①レストラン】にて特殊アクション「爆弾を探す」を行うこととなりますが、【①レストラン】調査で得られる手がかりより、ディナー営業の時間帯は19:30~20:30/21:30~22:30であることが分かります。

【①レストラン】調査

モーニングとディナーを提供している大型のレストランフロア。天井がガラス張りになっており、朝は太陽の光を浴びながら、夜は星空を眺めながら食事を取ることができるようだ。

■Morning 6:00~7:00/8:00~9:00

■Dinner 19:30~20:30/21:30~22:30

営業中はディナーを楽しむ乗客で賑わっているため、隅から隅まで搜索することができません。営業インターバルの時間帯となる 20:30 (14 ターン目) ~21:00 (15 ターン目) の間に【①レストラン】特殊アクション「爆弾を探す」を行うことで、爆弾を発見します。

【①レストラン】爆弾探索

レストランをくまなく調べたところ、**テーブルの裏側に貼り付けられた爆弾を発見した！**
火薬の量からして船が沈む心配はないだろうが、もし乗客が爆発に巻き込まれれば命の保証はないだろう。

《【⑥シアター】編》

【⑥シアター】調査で得られる手がかりより、【①レストラン】の営業時間同様、【⑥シアター】にも作品の上映時間が定められていることが分かります。

【⑥シアター】調査

オペラホールを思わせる豪華で広々としたシアタールーム。タイムテーブルを組み、様々な名作映画を上映しているようだ。

■上映時間 14:00~16:00『コスモ・ウォーズ』 16:30~18:30『バック・トゥ・ザ・フィーバー』
19:00~21:00『グッドファーザー』 21:30~23:30『スタンド・バイ・ヒー』

映画の上映中は館内が暗くなるため、爆弾を搜索することができません。

爆弾を見つけるためには、上映インターバルの時間帯である 21:00 (15 ターン目) のうちに【⑥シアター】特殊アクション「爆弾を探す」を行う必要があります。

【⑥シアター】爆弾探索

上映の合間にシアター内をくまなく調べると、**前方の客席の下に爆弾を発見した！**
いつ犯人が気まぐれに起爆させてもおかしくない、**爆弾を処理する方法を考えなければ。**

《【⑩カジノ】編》

【⑩カジノ】調査で得られる手がかりには、営業時間などの記載は無いことが分かります。

【⑩カジノ】調査

ラスベガスの有名カジノオーナーがプロデュースしたことで有名な、**プレシャス・マリー号における夜の目玉施設。**

定番のテーブルゲームからスロットまで、本場のギャンブルに熱中できる。

そのため、【⑪カジノ】特殊アクション「爆弾を探す」では、時間帯に関わらず爆弾を発見できます。

【⑪カジノ】爆弾探索

ギャンブルに興じる人々を横目にカジノ内をくまなく調べたところ、植木鉢の裏に隠されていた爆弾を発見した！
どうやらこの爆弾は、遠隔操作で起爆させる仕組みになっているようだ。

※【①レストラン】と【⑥シアター】の特殊アクション「爆弾を探す」について、時間帯制限の他に以下の手順で爆弾を発見することができます。

【⑧事務室】調査で得られる手がかりから、【⑧事務室】では特殊アクション「館内アナウンス」を使用することが分かります。

【⑧事務室】調査

乗客の情報管理や客室キーの保管、船内アナウンスや外部との連絡など、事務作業全般をここで行っている。
船に備わっている機能であれば利用できるが、事務長に許可を取る必要はあるだろう。

【⑧事務室】特殊アクション「館内アナウンス」を用いて、【①レストラン】や【⑥シアター】などから乗客を退避させることで、本来なら営業中である時間帯でも特殊アクション「爆弾を探す」によって爆弾を発見することができます。

しかし、【⑧事務室】特殊アクション「館内アナウンス」を使用した場合、

【⑧事務室】聞き込み

事務長『盗難の被害があったのは今のところ、アートギャラリー、ジュエリーショップ、ワインバーの
三ヶ所です。さらなる被害が出る可能性もありますので、何かあれば追って連絡させていただきます。
社長のご子息の行方も気になりますが、弊社のブランドは絶対に守らねばなりません。
乗客にはなるべく混乱を悟られぬよう、行動には細心の注意をお願いいたします。』

【⑧事務室】聞き込みで得られる手がかりにある、「乗客にはなるべく混乱を悟られぬよう、行動には細心の注意をお願いいたします。」というお願いを守れなかった事になり、

乗客を不安にさせる事になってしまうため、エンディングが少し変化します。

3つの爆弾を手に入れたら、続いて爆弾の解除を行う必要があります。

特殊アクション「爆弾の解除」は実行場所の制限はなく、また失敗することはありません。
プレイヤーが思いついた何らかの方法で、爆弾が解除されます。

犯人が指定したタイムリミットである 22:00 より前に全ての爆弾を解除できれば、残る目的は「犯人の確保」です。

もし 22:00 までに全ての爆弾を解除できなかった場合、犯人の要求に従う事になってしまうため、バッドエンドシナリオへ進みます。

共通④

事務室から緊急連絡が入った。謎の人物から脅迫の電話が掛かってきたらしい。

『船内に爆弾を設置した。乗客の命が惜しければマーレインの身柄をこちらに引き寄せ。

22 時に DECK1 のプールにて待つ。警察に通報すればどうなるか、聡明な御曹司様なら分かるだろう。

帰りのヘリの手配も忘れるな』

★22 時になった時点でプレイヤーは全員⑤プールへ移動し、ゲームが終了します。

■犯人の確保

爆弾を仕掛けた犯人である「怪しい3人の男性客」の所在については、

【⑧事務室】乗客情報照会

事務室で乗客の情報を教えてもらおうと、シングルルームの212号室に、男性3人で宿泊している不審なグループがあることが分かった。

【⑦客室】調査【212号室】

事務室で借りたカードキーを使い、静かに部屋を開錠した。

中に入ろうとしたが、テーブルのような大きなもので塞がれているようで扉を開ける事が出来ない。

その瞬間、部屋の中から怒声が飛んできた。『誰だ！』あなたは何も答えず、すぐにその場を離れた。

どうやら212号室には善良とは言い難い乗客が宿泊しているようだ。今後の動きを慎重に考えなければならない。

- ・212号室の宿泊者であること（【⑧事務室】特殊アクション「乗客情報照会」より）
- ・212号室はドア側からは侵入できないこと（【⑦客室】調査[212号室]より）

が分かっています。

犯人の確保のためには、【⑦客室（212 号室）】へ突入する必要があるため、ドア側以外からの突入方法を推理しなければなりません。

ここで、【②アートギャラリー】調査 2 で得られる手がかりから、手に入れたアイテム[ロープ製のはしご]を用いて、DECK 1 と DECK 2 客室バルコニーの間を移動できる事が分かります。

②調査 2

スタッフによると、掃除用具入れの中からマーレインが着ていた服と、ロープ製のはしごが見つかったらしい。
また窓の手すりには、はしごを引っ掛けた跡のようなものが付いている。
これを利用すれば客室との行き来が可能かもしれない。事務室で客室との位置関係を確認した方が良さそうだ。

また、【⑧事務室】特殊アクション「客室の位置を確認」で手に入るアイテム[客室表]とマップを照らし合わせて確認すると、怪しい 3 人の男性客が宿泊している 212 号室は【④ワインバー】の真下であることが分かります。

201	213
202	214
203	215
204	216
205	217
206	218
207	219
208	220
209	221
210	222
211	223
212	224

以上の手がかりから、【④ワインバー】からアイテム[ロープ製のはしご]を用いて、【⑦客室（212 号室）】へバルコニー側から突入することが可能だという推理ができます。

タイムリミットである 22:00 より前にアイテム[ロープ製のはしご]所持プレイヤーが【④ワインバー】特殊アクション「212 号室へ突入」を宣言すれば、ベストエンディングシナリオへ進み、ゲームクリアとなります。

爆弾解除後、22:00 までに 212 号室への突入を行えなかった場合、グッドエンディングシナリオへ進行し、ゲームクリアとなります。